

令和 4 年度 第 1 回 学校運営協議会記録

		学校名	男鹿市立潟西中学校
開催日時	令和 4 年 4 月 2 5 日 (月) 1 4 時 3 0 分 ~ 1 6 時 0 0 分		
出席者氏名	副会長 : 佐藤 正基 委員 : 佐藤 カツ子、大坂谷 佐代子、薄田 大典、佐藤 毅、小貫 正人、 畠山 喜美 教育委員会 : 橋本 功一 (指導主事) 学校職員 : 鳥井 雅則 (校長)、相馬 仁 (教頭)、笹渕 俊樹 (教務主任)		
協議内容、委員発言内容等	<p>0 学校の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙面で、新任の先生、4月の学校の様子を紹介 <p>1 委嘱状交付 (机上配付)</p> <p>【橋本指導主事より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潟西中学校は、地域との取組がうまく進んでいる。昨年度のアンケート結果にも表れている。 ・コミュニティ・スクールは第2段階に入っている。一層、地域との連携を深めて充実した取組にしてほしい。 <p>2 自己紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐藤勝会長の挨拶代読 (教頭) <p>3 協議会</p> <p>鳥井校長 : 挨拶、学校経営の説明 (資料は事前に送付)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度、目指す学校像に「誇れる学校」の文言を入れた。 ・受験システムの変更に柔軟に対応する。 ・ICTの積極的な活用を通して授業改善に努める。 ・縦割り班活動を通じた生徒同士の絆づくりの充実に努める。 ・感染対策をしながら、できるだけボランティア活動を実施したい。 ・心の通う挨拶を一層推進していきたい。 ・なまはげのお面づくりを全校で行う。 ・ジャガイモ、サツマイモの栽培・収穫、梨の摘果体験を実施する。 ・今年度も地域との合同防災訓練を実施する。 ・生徒が将来に夢や希望をもてるように、先輩から経験談を語ってもらう会 (ようこそ先輩) を実施する。 ・閉校に向けて様々な企画を考えている。ご協力をお願いしたい。 <p>※校長の説明後、出席の委員の方々から学校経営の方針の承認をいただいた。</p>		

【熟議】

畠山喜美：20年ぶりくらいに校舎に入った。懐かしく、嬉しかった。公民館の利用が少ない。勉強・図書スペースがあるなど、様々な工夫をしている。図書は8千冊くらいあり充実している。生徒にもぜひ利用してもらいたい。

小貫正人：これまで積み重ねてきたことがあるので、今年で閉校になるのは残念である。しかし、前向きに様々なことに取り組んでいきたい。

薄田大典：来年度から男鹿東中学校との統合になる。保護者だけでなく地域としても様々な不安がある。子どもたちをフォローしていきたい。

佐藤正基：縦割り班活動はとてもよいことだと思う。生徒の挨拶がすばらしい。顔を見てしっかり挨拶する。学校が楽しいという生徒が多いのもすばらしいことだ。

佐藤カツ子：将来の夢をもっている生徒が少ない感じがする。統合がスムーズにいったほしい。少し不安はある。

教頭：男鹿東中とは、今年7月に合同で「企業ガイダンス」、体育や音楽などの授業での交流を計画している。

大坂谷佐代子：地域の産物と関わった活動があるようで、とてもよいことだ（進藤冷菓とのコラボなど）。統合をよい方向で捉えたい。潟西中学校の先生が数名は男鹿東中学校に異動してもらいたい。

教頭：配付した依頼文について、1年生総合的な学習の時間に関連して、地域の行事、農業体験や講話など、各地区での情報提供をお願いしたい。後日、学校への連絡でも構わない。

佐藤カツ子：今年、宮沢海岸クリーンアップは行わない。メロンマラソンは実施する予定である。メロンに関しては、JAわかみに聞いてみるのがよいと思う。

佐藤 正基：農業に関しては、吉田さんが詳しく適任。

4 役員選出

昨年度に引き続き、会長は佐藤勝さん、副会長は佐藤正基さん。

5 今後の協議会の予定

・教頭より説明